

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. A-19

部門名：	エントリー名：北海道教育大学附属釧路中学校
カリキュラム・マネジメント実践部門	
活動名： Grow in 情報活用能力 ～横断的カリキュラムの作成を通して～	
解決すべき課題：【喫緊の課題】Society5.0 の時代に不可欠な「情報活用能力の育成」	
【本校の 4 つ課題】 ○「 情報活用能力の育成≠ICT 活用 」の意識改革。あくまで ICT 活用は「手段」。 ○「 情報活用能力 」は「 技術科 」「 一部の熟達者 」の命題 ではないことの意識変革 。 ○教科等横断的な学習の充実に対する 体系的な整理の不十分さ 。 ○情報活用能力育成に向けた主体的・対話的で深い学びが実現できる 授業デザインの実践 。	
目標・方針： 本校における情報活用能力の資質・能力の育成のロードマップを、情報化推進委員会でデザインし、スポット研修を活用して全職員に周知する。また、情報活用能力育成を目指した主体的・対話的で深い学びを実現する授業デザインを実践するとともに、横断的カリキュラム表等の作成を全職員での共通理解のもと実行し、PDCA サイクルのモデルを提案する。	
活動内容： ① 組織の設定 ：従来の組織を生かして情報化推進委員会を設置し、PDCA の推進を図る。 ② スポット研修の活用 ：働き方改革を目指し、短時間＆ショートスパンでの研修の実現 ③ 横断的カリキュラム表の作成 ：横断的な視点でのカリキュラム表の作成 ④ 授業デザインの作成&実践 ：情報活用能力育成の視点での授業開発 ⑤ 情報活用能力アンケートの作成と実施 ：生徒の実態を長期間での変容を見とる ⑦ HP にて実践成果物の公開 ：実践の成果を本校ホームページに掲載し、地域に還元 ⑧ みらプロセミナーの実施 ：今年度 9 月、「未来の学びプログラミング月間」を受けて、本校にて情報活用能力育成に特化した、授業実践を公開。	
活動の成果： ○従来の組織を生かすことで、スムーズな活動ができ、タイムマネジメントも図ることができた。 ○スポット研修で、短期間での共通認識が可能になり、同一歩調での推進を図ることができた。 ○情報活用能力の効果的な育成が期待できる横断的なカリキュラム表を整備した。 ○アンケートにより、教員および生徒の情報活用に対する意識の向上を見とれた。 ○HP に実践を掲載し広く情報を提供し、多くの学校や企業からセミナーへの参加が求められた。 ○みらプロセミナーを実践し、授業を提案した。多くの参観者が来校し、ICT を活用した情報活用能力育成に資する授業を公開し、ワークショップを開くことができた。道東の教育支援センターとしての役割を果たしている。	
アピールポイント（アイデアや工夫）： ① 組織の有効活用 ：増やすのではなく、重なりを見つける。 ② スポット研修の活用 ：短時間で最大の効果を発揮。働き方改革を推進しながら、研修推進。 ③ 歴史に学ぶ ：他の実践をとにかく情報収集。IE-School & ICT-School の実践は参考になる。 ④ 教科横断でシナジー効果 ：ICT 活用の幅が広がり、主体的・対話的で深い学びの実現ができた。	

情報化推進委員会設置

- iPadを使った学習活動&環境推進
- 情報活用能力育成を柱とした教育活動の推進
- 教職員のスキルアップ推進のための研修

MDM導入

- より快適にかつ持続的な学習環境へ
- いつでも誰でも文房具のように

みらプロセミナー開催！

- プログラミング月間を受けて開催
- ICT活用に特化した授業を実践

みらプロセミナーの実践



アンケート調査③

調査・計画・実行

授業実践：美術と技術で横断授業



アンケート調査②

インターネットで必要な情報を検索して調べるためにコンピュータやタブレットPCを使用しているほぼ毎日活用している割合（学年ごと）

学年	割合
第 1 学年	2.8%
第 2 学年	16.1%
第 3 学年	33.7%

評価・改善・計画

横断的カリキュラム表（抜粋）



実行

計画・実行・改善

計画立案・周知

研修の手順



アンケート調査①
全体計画の作成

スポット研修の様子



組織体制の構築

